

登録コード	ASN03683	開講年度	2026				
授業科目	特別研究					担当教員	堤 大三
英文授業名	Graduate Research					副担当	
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	備考	修士2年
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ，2025ASカリ，2024ASカリ，2023ASカリ						
	【専攻】生命科学，食品科学，食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。					⇔	土砂移動現象やその結果発生する土砂災害のメカニズムについて考察し、研究対象とするテーマにおいて、データの多角的な検討、現象に対して深く理解し、他者に説明できるようになるとともに、研究成果を社会実装するための活動を行う。
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力，批判的思考力を有し，農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。					⇔	土砂移動現象やその結果発生する土砂災害のメカニズムについて考察し、研究対象とするテーマにおいて、データの多角的な検討、現象に対して深く理解し、他者に説明できるようになるとともに、研究成果を社会実装するための活動を行う。
授業の概要	土砂災害の防止・軽減に関わる研究、水や土砂移動現象の原理を理解する研究について、議論し考察します。						
Contents:	We discuss research themes related to the prevention and mitigation of sediment related disasters. We also conduct researches to understand the principles of water and sediment transport.						
授業計画	研究内容についてのプレゼンテーションやディスカッションを通して、理解を深め、研究内容の推進を行います。自身の研究テーマのみならず、研究室のメンバーのテーマについても積極的に関与し、ディスカッションを行う。						
成績評価の方法	研究成果そのものや、学会発表および論文発表等の外部への成果発信を総合的に評価します。						
成績評価の基準	研究成果そのものや、学会発表および論文発表等の外部への成果発信を評価基準とします。						
事前事後学習の内容	日常的に、自主学習に努めてください。						
履修上の注意	積極的なディスカッションを行うこと。						
質問,相談への対応	随時対応						
学生へのメッセージ	オリジナリティを追求し、楽しい研究を目指してください。						
【教科書】	特に事前の指定はないが、随時提示する。						
【参考書】	特に事前の指定はないが、随時提示する。						